

平成26年度 第2期海域管理計画モニタリング評価シート

〈知床世界自然遺産地域科学委員会 海域ワーキンググループ〉

1. 評価項目

社会経済

2. 評価項目の位置付け

[総合評価]

[横断評価]

[個別評価]

総論	◇知床周辺海域の現状
	◇計画のあり方と今後の方向性
	◇モニタリングについて
	◇その他

地球温暖化を含む気候変動	○季節海水の動態とその影響 ・海水の接岸時期変動 ・水温の変動 ・季節海水と海洋生態系
生態系と生物多様性	○生態系 ・海洋生態系と陸上生態系の相互作用 ○生物多様性 ・食物網,生物多様性,平均栄養レベル

海洋環境と低次生産	海水 水温・水質・コロフィラ・プランクトンなど
沿岸環境	生物相 有害物質
魚介類	サケ類 スケトウダラ
海棲哺乳類	トド アザラシ
鳥類	海鳥類 海ワシ類
社会経済	資源環境、食料供給、産業経済、文化振興、地域社会

3. 評価項目に関わる調査・モニタリング表

モニタリング項目	主な内容	調査名称等
自然資源の利用と地域産業の動静調査	自然資源を利用する地域産業に従事する人数、年齢構成等、社会経済調査	

4. 保護管理等の考え方

知床周辺地域の基幹産業である漁業、観光に関わる社会経済的な動態を把握することにより、海洋生態系の保全と社会経済活動の連関、変動を把握する

5. 評価

(1) 現状

資源・環境 食料供給	<ul style="list-style-type: none"> ・斜里町の2014年の漁獲量は16,698トン、漁獲金額は8,433百万円であり、それぞれ前年を下回っている。 ・羅臼町の2014年の漁獲量は33,033トン、漁獲金額は11,751百万円であり、それぞれ前年を下回っている。 ・両町合計は漁獲量が49,731トン、漁獲金額は20,184百万円であり、それぞれ全道の4.2%、6.7%を占めている。 ・斜里町の魚種別推移はサケ類の占める割合が非常に高い状況に変化はないが、羅臼町の魚種別推移は、漁獲量、漁獲金額とも近年サケ類の占める割合が減少傾向にある一方で、スルメイカの割合が増加している。
産業・経済	<ul style="list-style-type: none"> ・産業別就業者は、斜里町は第3次産業従事者が60%、羅臼町は第1次産業従事者が44%を占めている。 ・漁業経営体数は両町とも減少傾向である。漁業就業者の年齢別構成比を見ると、65歳以上の占める割合が全道(23%)に比べ斜里町(8%)、羅臼町(9%)とも低い。 ・海水動力船数は羅臼町は減少傾向が続いており、斜里町も前年に比べ減少した。 ・製造品出荷額(H26)は斜里町357億円、羅臼町153億円となり、斜里町が横ばい、羅臼町は前年に比べ減少した。 ・商品販売額(H26)は斜里町257億円、羅臼町110億円となり、全道が減少傾向にある中、斜里町は遺産登録前の調査時より増加傾向にあるが、羅臼町は減少している。 ・平成26年度観光入込客数は前年度に比べ、斜里町が6.4%減の1,143千人、羅臼町は、1.4%増の521千人となった。また、訪日外国人宿泊者数は、両町とも前年度から増加し、斜里町が11.6%増の29,839人、羅臼町は62.4%増の1,234人となった。 ・平成26年の観光船利用者数は、ウトロ地区が162,690人、羅臼町が20,627人となった。ウトロ地区は通年で2割弱の減少、羅臼地区は前年比117%の利用者数となり、過去最高の利用者数となった。 ・羅臼側渡船による釣り利用者は520人となり、前年比37%減の利用者数、ウトロ沖秋さけライセンス遊漁者数の延べ人数は、前年比27%減の6,423人となった。 ・平成26年の知床五湖高架木道の利用者数は前年比12%減、地上遊歩道利用者数は前年比9%減となった。 ・平成26年の知床連山登山道利用者数は6,674人となり、ほぼ前年並みの利用となっている。 ・平成26年のシーカヤック利用者数は1,170人となり、前年比7%減となっているが、全社から回答を得た値としては、過去最高の利用者数となっている。

地域社会	<ul style="list-style-type: none"> ・両町とも人口の減少傾向が続いている。 ・町税収入は斜里町が1,961.0百万円、羅臼町が684.5百万円（平成26年度）となった。斜里町、羅臼町とも近年は減少傾向。 ・両町とも児童、生徒数の減少傾向が続いている。また、斜里町においては小学校、羅臼町においては小中学校の統廃合が進んだ。
文化振興	<ul style="list-style-type: none"> ・両町とも、地元の産業、自然環境を活かしたイベントを1年を通して開催しており、道内外から観光客が訪れている。 ・平成26年度の主要施設の利用状況は、知床世界遺産センターでは109,150人と前年より1割増だった。羅臼ビジターセンターでは35,127人となり、前年とほぼ変わらない利用者数となっている。知床世界遺産ルサフィールドハウスでは6,347人となり、ほぼ前年並みの利用となっている。知床自然センター利用者数は169,321人と前年度より約1割増加した。知床博物館では10,009人となり、ほぼ前年並みの利用となっている。

(2) 評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動による影響については不明であるが、羅臼側では、サケ類の占める割合が減少し、スルメイカの割合が増加しているといった変化が見られる。今後も引き続きモニタリングを継続し、気候変動との関連性を考察する必要がある。 ・地域産業としては漁業に従事している割合が羅臼側では40%に達している一方、斜里側では観光関連の割合が高い。 ・観光利用形態としては、外国人宿泊者数が大幅に増加した。多種多様なレクリエーション利用が見られるが、特に利用者数の増加が著しい地上遊歩道利用については、モニタリングの強化等を検討する必要がある。 ・知床博物館や、知床自然センター、ビジターセンター、フィールドハウスなどの施設により、観光訪問者が知床の自然・人文の特徴やその変化、保全活動についての理解を深めている。また、しれとこ科学教室などの普及啓発活動により、地域の住民も知床の生態系に関する理解を深めている。
----	---

(3) 今後の方針

今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・生態系サービスを楽しむ多様な関係者の協働により、知床の生態系を効果的に保全していくため、今後も引き続き社会経済的視点にもとづくモニタリングと普及啓発活動を続けていく必要がある。
-------	---

6. モニタリングの概要

<資源・環境、食料供給>

- ・斜里町の2014年の漁獲量は16,698トン、漁獲金額は8,433百万円であり、それぞれ前年を下回っている。
- ・羅臼町の2014年の漁獲量は33,033トン、漁獲金額は11,751百万円であり、それぞれ前年を下回っている。
- ・両町合計は漁獲量が49,731トン、漁獲金額は20,184百万円であり、それぞれ全道の4.2%、6.7%を占めている。
- ・斜里町の魚種別推移はサケ類の占める割合が非常に高い状況に変化はないが、羅臼町の魚種別推移は、漁獲量、漁獲金額とも近年サケ類の占める割合が減少傾向にある一方で、スルメイカの割合が増加している。

[漁業生産高の推移]

○斜里町

(単位：トン、百万円)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007
漁獲量	30,548	39,508	32,783	37,019	33,816	34,558
漁獲金額	4,569	5,951	7,069	9,031	11,906	10,885

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
漁獲量	24,172	40,542	25,913	30,408	24,496	27,725	16,698
漁獲金額	10,641	11,949	8,249	14,082	10,768	12,050	8,433

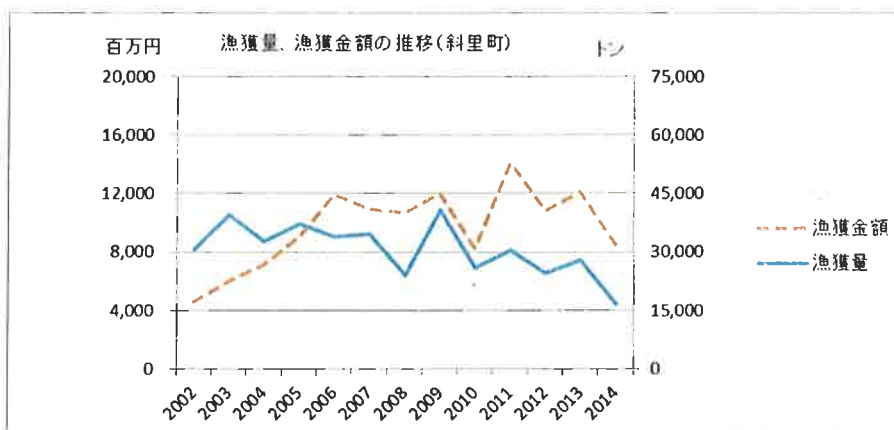


図11-1 漁獲量、漁獲金額の推移(斜里町)

○羅臼町

(単位：トン、百万円)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007
漁獲量	46,706	52,098	51,297	48,174	43,741	50,896
漁獲金額	12,257	9,455	13,375	13,659	13,711	15,689

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
漁獲量	39,531	44,158	52,939	55,216	41,420	49,505	33,033
漁獲金額	12,884	12,851	13,196	13,771	12,715	14,256	11,751



図11-2 漁獲量、漁獲金額の推移(羅臼町)

出典：北海道「北海道水産現勢」

○参考：北海道

(単位：トン、百万円)

	2002	2003	2004	2005	2006	2007
漁獲量	1,398,995	1,574,994	1,409,290	1,287,014	1,322,203	1,350,921
漁獲金額	260,450	230,933	247,858	269,540	282,344	290,201

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
漁獲量	1,326,574	1,372,145	1,310,034	1,253,797	1,207,681	1,239,456	1,195,628
漁獲金額	280,664	251,833	253,363	274,870	247,867	290,043	301,749

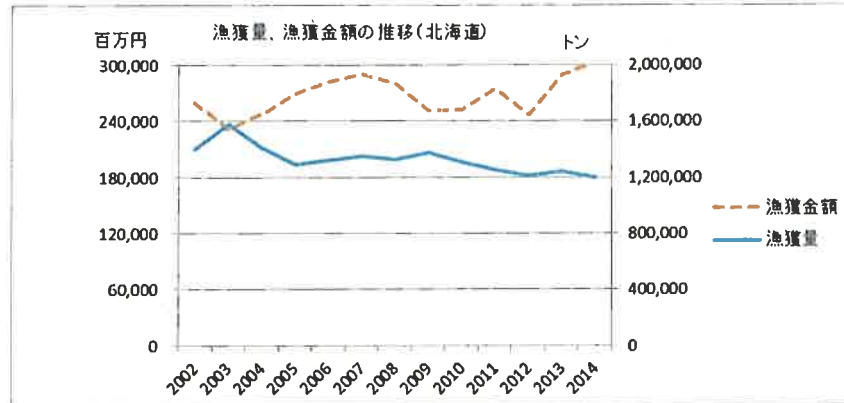


図11-3 漁獲量、漁獲金額の推移 (北海道)

出典：北海道「北海道水産現勢」

[主要魚種別の推移]

○斜里町



図11-4 主要魚種漁獲量、漁獲金額の推移 (斜里町)

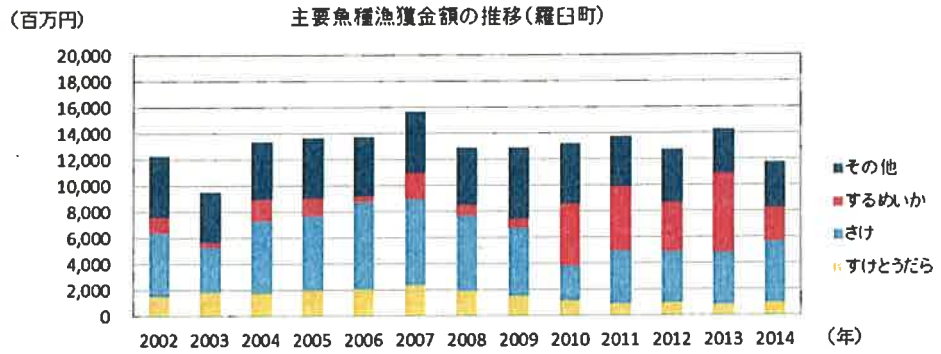
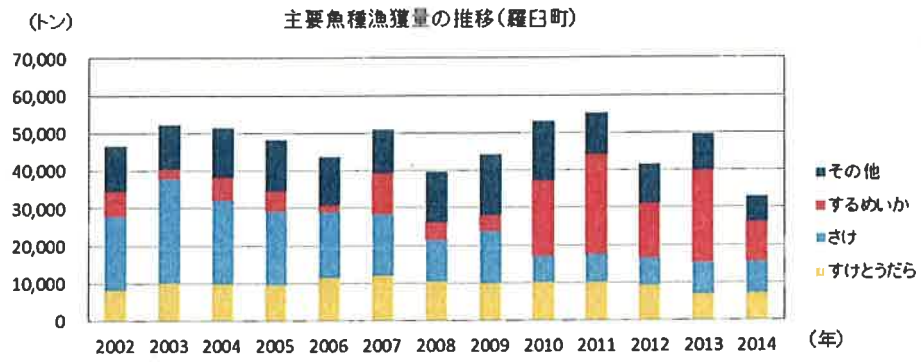


図11-5 主要魚種漁獲量、漁獲金額の推移(羅臼町)

出典：北海道「北海道水産現勢」

[魚種別漁獲量・漁獲金額]

○斜里町

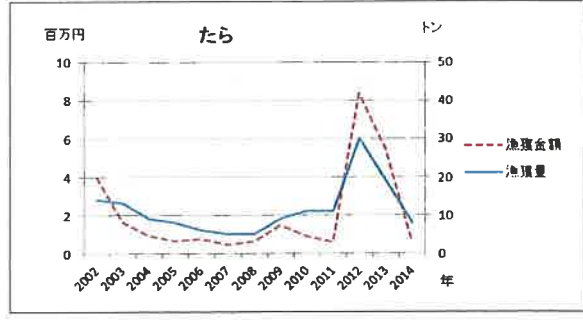
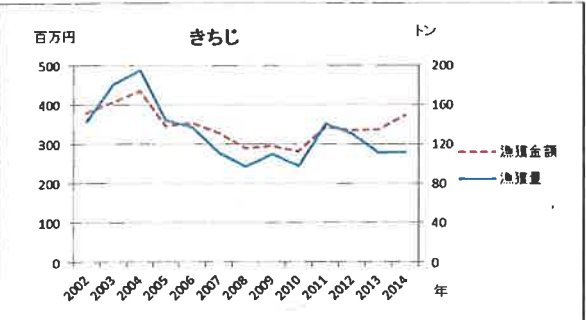
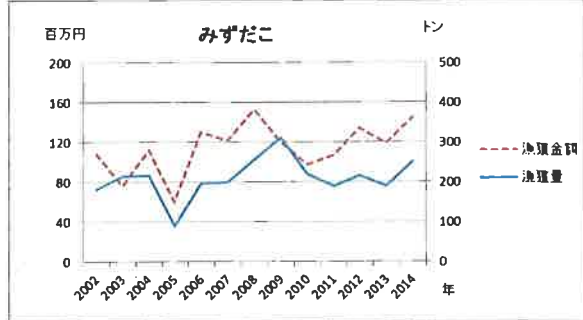
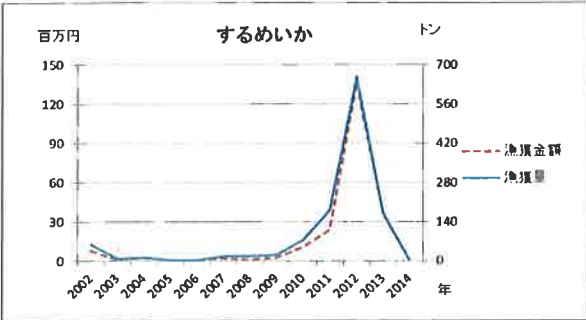
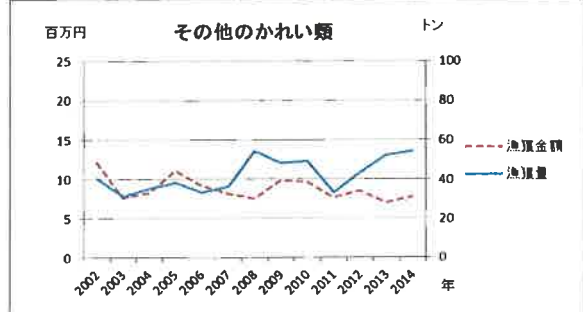
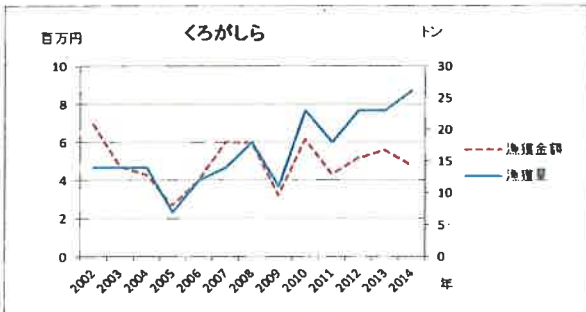
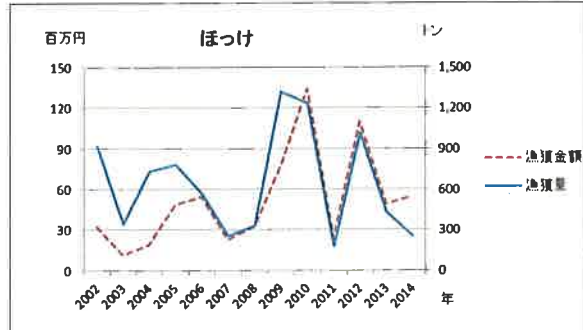
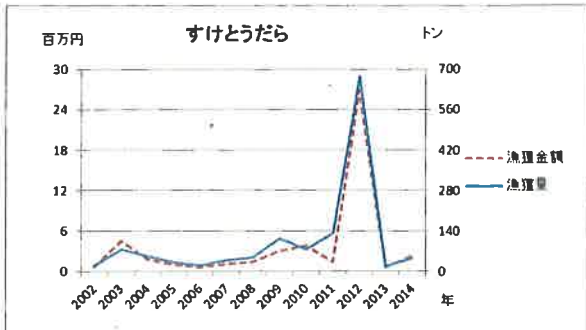
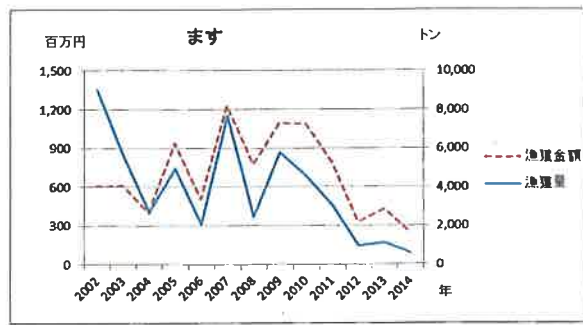
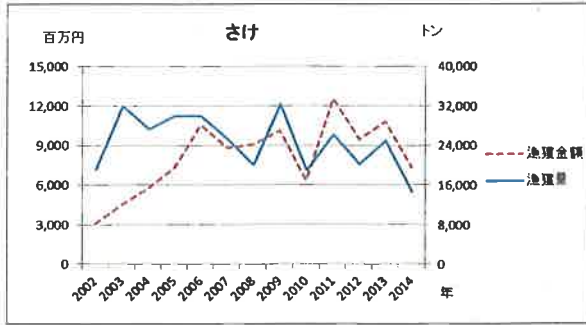


図11-6 魚種別漁獲量・漁獲金額の推移 (斜里町)

出典：北海道「北海道水産現勢」

○羅臼町

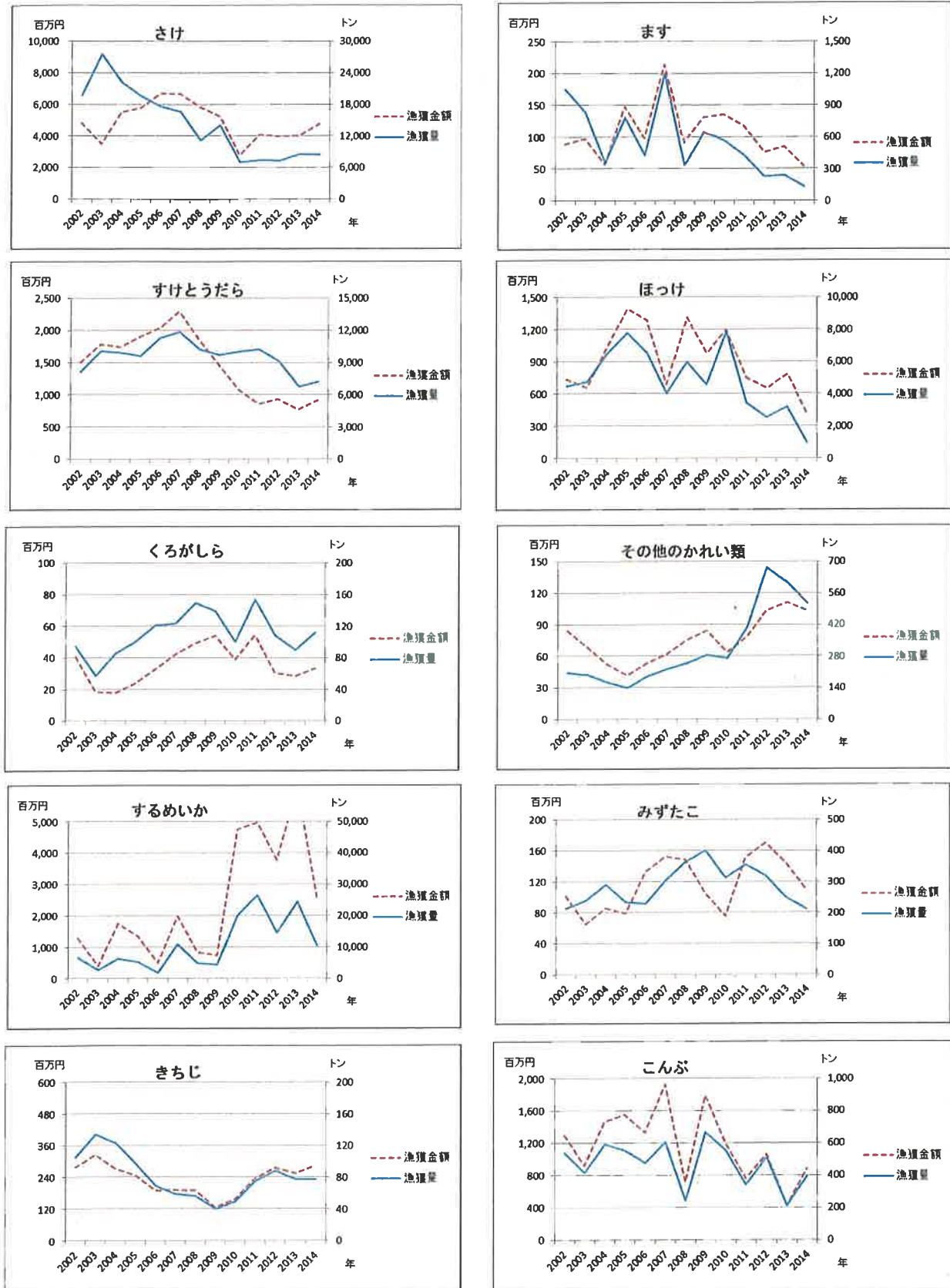


図11-7 魚種別漁獲量・漁獲金額の推移（羅臼町）

出典：北海道「北海道水産現勢」

<産業・経済>

- ・産業別就業者は、斜里町は第3次産業従事者が60%、羅臼町は第1次産業従事者が44%を占めている。
- ・漁業経営体数は両町とも減少傾向である。漁業就業者の年齢別構成比を見ると、65歳以上の占める割合が全道（23%）に比べ斜里町（8%）、羅臼町（9%）とも低い。
- ・海水動力船数は羅臼町は減少傾向が続いており、斜里町も前年に比べ減少した。
- ・製造品出荷額(H26)は斜里町357億円、羅臼町153億円となり、斜里町が横ばい、羅臼町は前年に比べ減少した。
- ・商品販売額(H26)は斜里町257億円、羅臼町110億円となり、全道が減少傾向にある中、斜里町は遺産登録前の調査時より増加傾向にあるが、羅臼町は減少している。
- ・平成26年度観光入込客数は前年度に比べ、斜里町が6.4%減の1,143千人、羅臼町は、1.4%増の521千人となった。また、訪日外国人宿泊者数は、両町とも前年度から増加し、斜里町が11.6%増の29,839人、羅臼町は62.4%増の1,234人となった。
- ・平成26年の観光船利用者数は、ウトロ地区が162,690人、羅臼町が20,627人となった。ウトロ地区は通年で2割弱の減少、羅臼地区は前年比117%の利用者数となり、過去最高の利用者数となった。
- ・羅臼側渡船による釣り利用者は520人となり、前年比37%減の利用者数、ウトロ沖秋さけライセンス遊漁者数の延べ人数は、前年比27%減の6,423人となった。
- ・平成26年の知床五湖高架木道の利用者数は前年比12%減、地上遊歩道利用者数は前年比9%減となった。
- ・平成26年の知床連山登山道利用者数は6,674人となり、ほぼ前年並みの利用となっている。
- ・平成26年のシーカヤック利用者数は1,170人となり、前年比7%減となっているが、全社から回答を得た値としては、過去最高の利用者数となっている。

[産業構造]

○斜里町

産業別就業者数の推移（15歳以上）（斜里町）

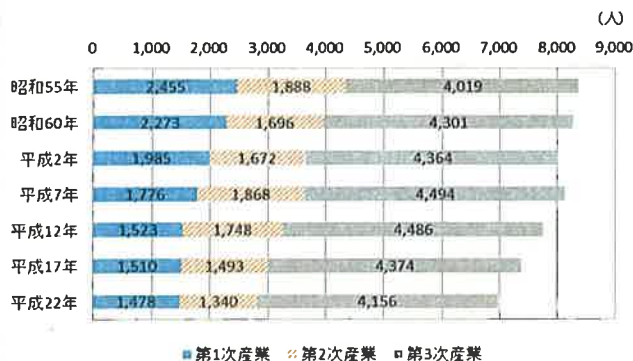


図11-8 産業別就業者数の推移（斜里町）

作図データ出典：総務省「国勢調査」

○羅臼町

産業別就業者数の推移（15歳以上）（羅臼町）

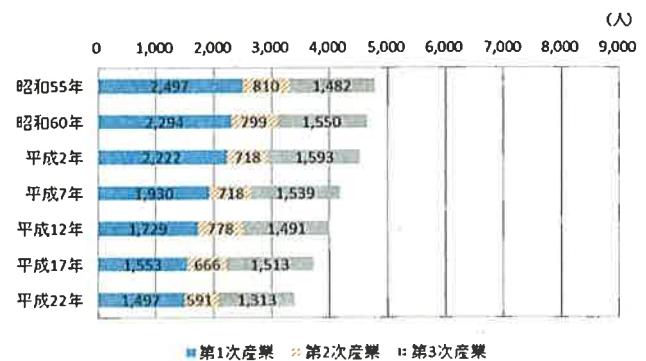


図11-9 産業別就業者数の推移（羅臼町）

作図データ出典：総務省「国勢調査」

○参考：北海道

産業別就業者数の推移（15歳以上）（北海道）



図11-10 産業別就業者数の推移（北海道）

作図データ出典：総務省「国勢調査」

[漁業経営体数・就業者数]

○斜里町



○羅臼町



○参考：北海道



(注) 漁業就業者数は2008年から調査体系が変更された

図11-11 漁業経営体・就業者の推移
(斜里町・羅臼町・北海道)

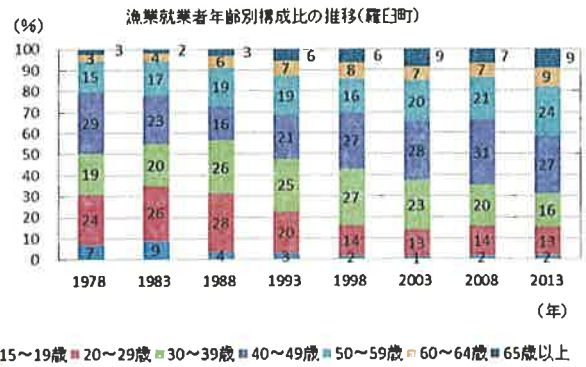
作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

[漁業就業者年齢別構成比の推移]

○斜里町



○羅臼町



○参考：北海道

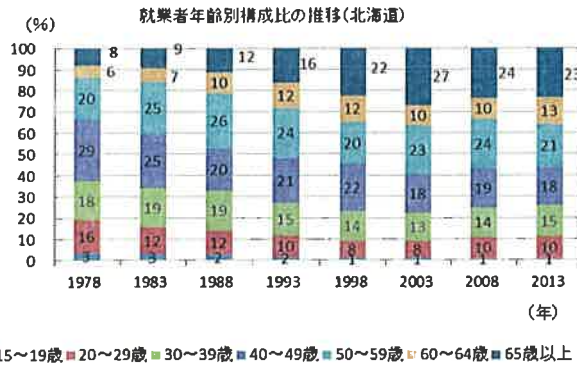


図11-12 就業者年齢別構成比の推移
(斜里町・羅臼町・北海道)

作図データ出典：農林水産省「漁業センサス」

[海水動力漁船の推移]

○斜里町

表11-1 海水動力船の推移（斜里町）

	総数		0t ~ 0.9t		1t ~ 2.9t		3t ~ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	178	1,160.29	37	19.73	64	101.89	20	92.12
平成24年	185	1,170.50	38	20.26	68	108.19	23	104.50
平成25年	179	1,133.89	37	19.42	67	107.74	20	92.18

	5t ~ 9.9t		10t ~ 14.9t		15t ~ 19.9t		20t ~ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	6	41.61	10	138.00	41	766.94	—	—
平成24年	6	41.61	8	110.00	42	785.94	—	—
平成25年	6	41.61	9	124.00	40	748.94	—	—

	30t ~ 49.9t		50t ~ 99.9t		100t ~ 199.9t		200t ~	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	—	—	—	—	—	—	—	—
平成24年	—	—	—	—	—	—	—	—
平成25年	—	—	—	—	—	—	—	—

○羅臼町

表11-2 海水動力船の推移（羅臼町）

	総数		0t ~ 0.9t		1t ~ 2.9t		3t ~ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	1,035	3,869.58	338	239.97	442	654.10	78	348.58
平成24年	1,011	3,741.63	329	233.63	436	646.92	74	329.53
平成25年	996	3,647.70	323	230.47	431	641.77	76	335.05

	5t ~ 9.9t		10t ~ 14.9t		15t ~ 19.9t		20t ~ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	48	382.45	28	329.84	100	1,871.32	—	—
平成24年	48	382.45	28	329.84	95	1,775.94	—	—
平成25年	47	374.00	26	305.15	92	1,717.94	—	—

	30t ~ 49.9t		50t ~ 99.9t		100t ~ 199.9t		200t ~	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
平成24年	1	43.32	—	—	—	—	—	—
平成25年	1	43.32	—	—	—	—	—	—

○参考：北海道

表11-3 海水動力船の推移（北海道）

	総数		0t ~ 0.9t		1t ~ 2.9t		3t ~ 4.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	28,260	105,768.40	10,765	6,143.96	10,100	16,585.24	3,529	15,480.45
平成24年	27,686	103,064.75	10,516	6,014.72	9,896	16,225.02	3,481	15,280.62
平成25年	26,886	99,837.28	10,162	5,825.35	9,623	15,753.44	3,389	14,874.51

	5t ~ 9.9t		10t ~ 14.9t		15t ~ 19.9t		20t ~ 29.9t	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	2,327	18,950.40	683	9,106.84	695	12,718.28	21	610.63
平成24年	2,277	18,555.21	678	9,048.02	686	12,544.93	21	610.63
平成25年	2,228	18,179.57	669	8,925.58	669	12,209.90	23	668.63

	30t ~ 49.9t		50t ~ 99.9t		100t ~ 199.9t		200t ~	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
平成23年	10	392.66	10	917.94	102	16,021.00	18	8,841.00
平成24年	9	353.66	9	818.94	96	15,058.00	17	8,555.00
平成25年	9	353.66	7	620.64	91	14,454.00	16	7,972.00

出典：北海道「北海道漁船統計表」

[製造品出荷額]

○斜里町

表11-4 製造品出荷額の推移 (斜里町)

年	事業所数	従業者数	製造品出荷額 (百万円)
平成 15年	22	486	29,169
平成 16年	23	448	30,822
平成 17年	23	464	35,068
平成 18年	22	544	40,679
平成 19年	22	543	31,868
平成 20年	23	539	40,696
平成 21年	20	533	25,532
平成 22年	20	531	30,345
平成 23年	22	563	34,154
平成 24年	21	583	33,921
平成 25年	21	574	35,253
平成 26年	21	573	35,752

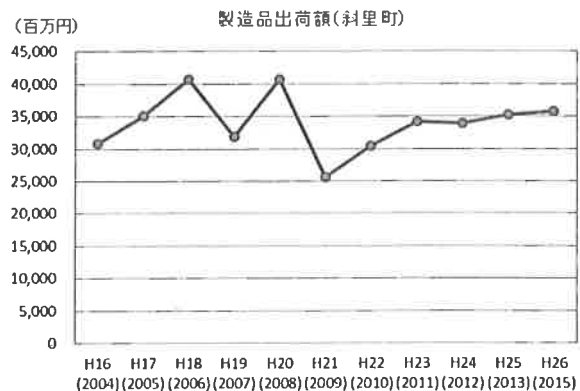


図11-13 製造品出荷額の推移 (斜里町)

○羅臼町

表11-5 製造品出荷額の推移 (羅臼町)

年	事業所数	従業者数	製造品出荷額 (百万円)
平成 15年	25	325	9,200
平成 16年	25	363	8,872
平成 17年	22	306	8,515
平成 18年	21	307	11,058
平成 19年	22	295	16,527
平成 20年	22	313	16,468
平成 21年	23	325	17,296
平成 22年	22	310	14,158
平成 23年	18	289	17,495
平成 24年	22	331	15,658
平成 25年	21	341	17,976
平成 26年	20	350	15,308

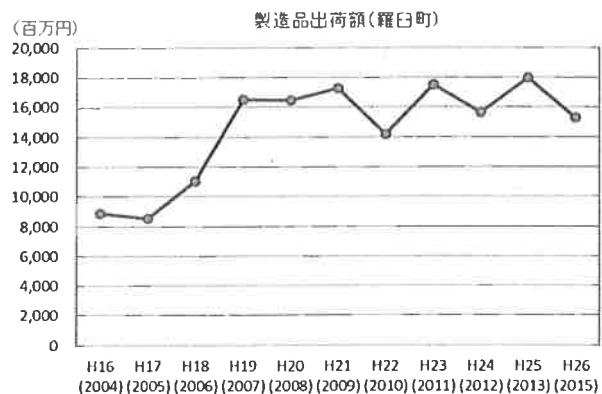


図11-14 製造品出荷額の推移 (羅臼町)

○参考：北海道

表11-6 製造品出荷額の推移 (北海道)

年	事業所数	従業者数	製造品出荷額 (万円)
平成 15年	7,740	193,985	532,040,752
平成 16年	7,244	189,892	526,264,840
平成 17年	7,248	188,605	546,468,218
平成 18年	6,813	182,681	574,959,206
平成 19年	6,752	189,875	573,959,506
平成 20年	6,618	185,625	591,742,414
平成 21年	6,136	177,113	520,255,091
平成 22年	5,931	173,973	595,286,420
平成 23年	6,078	161,750	605,213,251
平成 24年	5,716	166,429	613,942,547
平成 25年	5,596	166,045	638,514,740
平成 26年	5,429	163,252	663,139,771

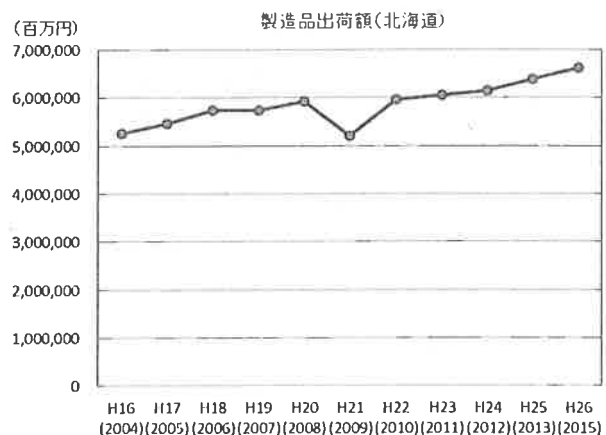


図11-15 製造品出荷額の推移 (北海道)

作表データ出典：経済産業省「工業統計調査」

[商品販売額]

○斜里町

表11-7 商品販売額の推移 (斜里町)

年	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)
平成 3年	209	1,051	25,656
平成 6年	204	1,109	25,355
平成 9年	200	1,127	28,153
平成 11年	200	1,159	27,646
平成 14年	188	1,119	26,742
平成 16年	173	1,055	23,944
平成 19年	179	1,101	25,321
平成 26年	148	879	25,669

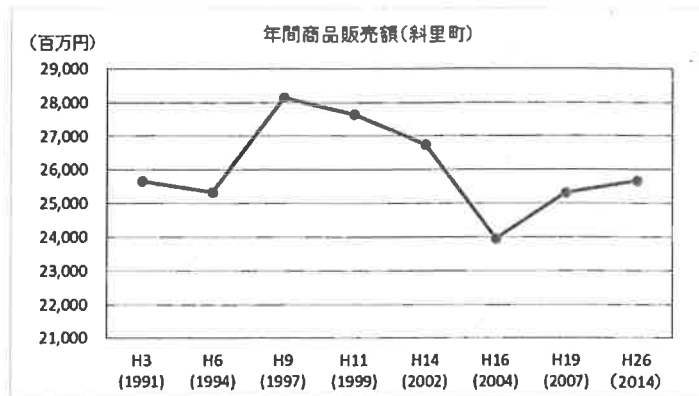


図11-16 年間商品販売額の推移 (斜里町)

○羅臼町

表11-8 商品販売額の推移 (羅臼町)

年	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)
平成 3年	106	450	14,267
平成 6年	96	414	9,903
平成 9年	85	424	10,716
平成 11年	89	445	12,359
平成 14年	89	471	12,995
平成 16年	90	467	13,310
平成 19年	83	439	14,520
平成 26年	65	355	10,976

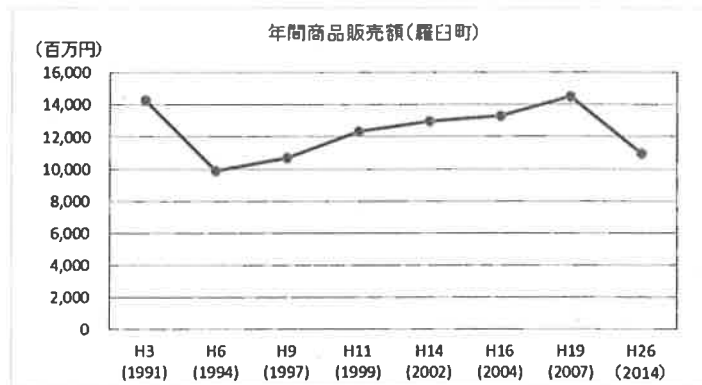


図11-17 年間商品販売額の推移 (羅臼町)

○参考：北海道

表11-9 商品販売額の推移 (北海道)

年	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)
平成 3年	82,431	523,590	24,761,277
平成 6年	77,174	540,385	23,422,041
平成 9年	71,872	521,721	23,943,919
平成 11年	71,980	547,818	22,300,001
平成 14年	66,506	516,518	20,247,834
平成 16年	64,471	502,536	19,728,125
平成 19年	58,236	463,793	17,819,365
平成 26年	42,828	357,725	16,608,991

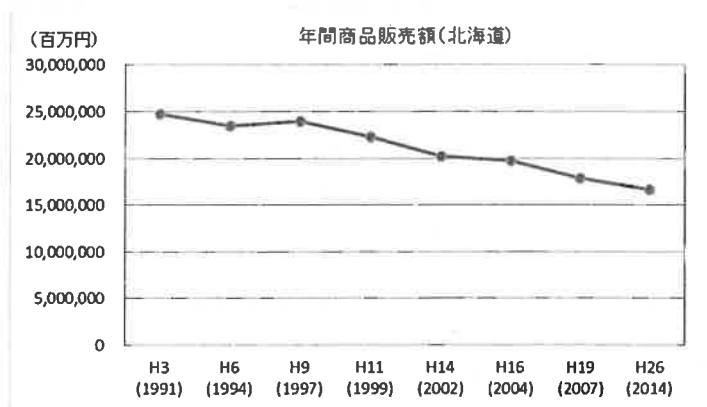


図11-18 年間商品販売額の推移 (北海道)

作表データ出典：経済産業省「商業統計調査」

〔観光客入込数〕



図11-19 観光入込客数の推移 (斜里町・羅臼町)



図11-20 訪日外国人宿泊者数の推移 (斜里町・羅臼町)

○参考：北海道



図11-21 観光入込客数の推移 (北海道)



図11-22 訪日外国人宿泊者数の推移 (北海道)

出典：北海道「北海道観光入込客数調査報告書 (平成26年度)」

〔観光船利用者数〕

○斜里町 (ウトロ地区)

表11-10 ウトロ地区観光船利用者数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	備考
平成19年	1,986	14,462	51,377	52,690	71,453	38,094	17,306	-	247,368	
2007年	2,309	16,816	59,741	61,267	83,085	44,295	20,123	-	287,636	乗船定員989名/1145名=0.86
平成20年	2,028	22,269	42,049	47,962	50,278	39,989	23,359	-	227,934	
2008年	2,386	26,199	49,469	56,426	59,151	47,046	27,481	-	268,158	乗船定員946名/1114名=0.85
平成21年	608	16,063	32,169	32,664	46,872	31,226	11,315	-	170,917	
2009年	741	19,589	39,230	39,834	57,161	38,080	13,799	-	208,434	乗船定員955名/1163名=0.82
平成22年	1,037	13,858	27,236	33,906	50,748	26,477	17,195	-	170,457	
2010年	1,280	17,109	33,625	41,859	62,652	32,688	21,228	-	210,441	乗船定員943名/1163名=0.81
平成23年	1,096	9,592	23,808	34,440	46,387	32,049	12,461	720	160,553	
2011年	1,274	11,153	27,684	40,047	53,938	37,266	14,490	837	186,690	乗船定員997名/1161名=0.86
平成24年	1,635	11,983	26,517	34,111	49,182	35,542	11,116	129	170,215	
2012年	1,901	13,934	30,834	39,664	57,188	41,328	12,926	150	197,924	乗船定員998名/1163名=0.86
平成25年	96	7,800	26,812	41,410	47,022	33,123	13,056	413	169,732	
2013年	112	9,070	31,177	48,151	54,677	38,515	15,181	480	197,363	乗船定員997名/1161名=0.85
平成26年	848	6,387	22,539	34,613	38,966	27,234	9,180	146	139,913	
2014年	986	7,427	26,208	40,248	45,309	31,667	10,674	170	162,690	乗船定員997名/1164名=0.86
前年比	883%	82%	84%	84%	83%	82%	70%	35%	82%	

回答率: 乗客数(回収データ) × 回答が得られた船舶の乗船定員 / 地区の全船舶の乗船定員

○羅臼町

表11-11 羅臼地区観光船利用者数の推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	備考
平成19年	-	1,031	128	383	74	316	355	1,225	577	94	24	-	4,207	
2007年	-	1,031	128	11	74	316	355	1,225	577	94	24	-	3,835	乗船定員383名/383名=1.0
平成20年	29	1,516	631	288	423	615	1,252	2,300	1,332	170	-	-	8,556	乗船定員357名/357名=1.0
2008年	29	1,516	631	288	423	615	1,252	2,300	1,332	170	-	-	8,556	乗船定員357名/357名=1.0
平成21年	10	541	389	128	661	580	1,370	2,329	1,157	194	-	-	7,359	乗船定員344名/344名=1.0
2009年	10	541	389	128	661	580	1,370	2,329	1,157	194	-	-	7,359	乗船定員344名/344名=1.0
平成22年	25	1,793	486	64	599	807	1,618	3,829	1,437	472	-	-	11,130	
2010年	25	1,793	486	64	599	807	1,618	3,829	1,437	472	-	-	11,130	乗船定員344名/344名=1.0
平成23年	36	2,213	581	194	840	863	1,763	4,521	1,629	321	-	-	13,061	
2011年	36	2,213	581	194	840	863	1,763	4,521	1,629	321	-	-	13,061	乗船定員377名/377名=1.0
平成24年	28	2,395	591	238	854	1,371	2,617	5,011	1,744	490	-	-	15,399	
2012年	35	2,957	730	294	1,054	1,693	3,231	6,186	2,153	605	-	-	18,937	乗船定員307名/377名=0.81
平成25年	42	3,221	665	108	656	1,172	2,443	4,621	1,525	270	43	-	14,766	
2013年	50	3,835	792	129	781	1,395	2,908	5,501	1,815	321	51	-	17,579	乗船定員314名/374名=0.84
平成26年	0	1,988	492	92	1,281	2,603	4,259	7,011	2,480	397	24	-	20,627	
2014年	0	1,988	492	92	1,281	2,603	4,259	7,011	2,480	397	24	-	20,627	乗船定員287名/237名=1.0
前年比	0%	52%	62%	72%	164%	187%	146%	127%	137%	124%	47%	-	117%	

回答率: 乗客数(回収したデータ) × 回答が得られた船舶の乗船定員 / 地区の全船舶の乗船定員

出典：環境省「平成26年度知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

○観光船利用者数（斜里町、羅臼町）



図11-23 観光船利用者数の推移（斜里町・羅臼町）

出典：環境省「平成26年度知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

[主な利用状況]

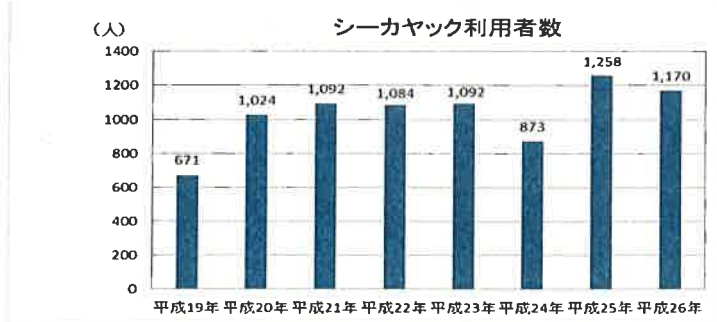


図11-24 シーカヤック利用者数の推移

出典：環境省「平成26年度知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

表11-12 羅臼側の渡船による釣り利用者数

年	船渡場所	人数	合計人数	前年比
平成21年	モイレウシ	546	1,222	219%
	ペキン浜	381		
	二本滝	200		
	クズレ滝	95		
平成22年	モイレウシ	308	552	45%
	ペキン浜	190		
	二本滝	4		
	クズレ滝	50		
平成23年	モイレウシ	507	911	165%
	ペキン浜	288		
	二本滝	63		
	クズレ滝	53		
平成24年	モイレウシ	336	801	88%
	ペキン浜	306		
	二本滝	96		
	クズレ滝	63		
平成25年	モイレウシ	246	829	103%
	ペキン浜	374		
	二本滝	139		
	クズレ滝	70		
平成26年	モイレウシ	193	520	63%
	ペキン浜	202		
	二本滝	88		
	クズレ滝	37		

出典：環境省「平成26年度知床国立公園適正利用等検討業務報告書」



図11-25 羅臼側の渡船による釣り利用者数の推移

出典：環境省「平成26年度知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

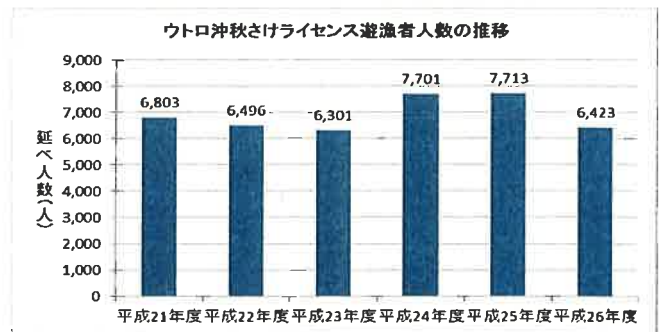


図11-26 ウトロ沖秋さけライセンス遊漁者人数の推移

作図データ出典：網走海区漁業調整委員会

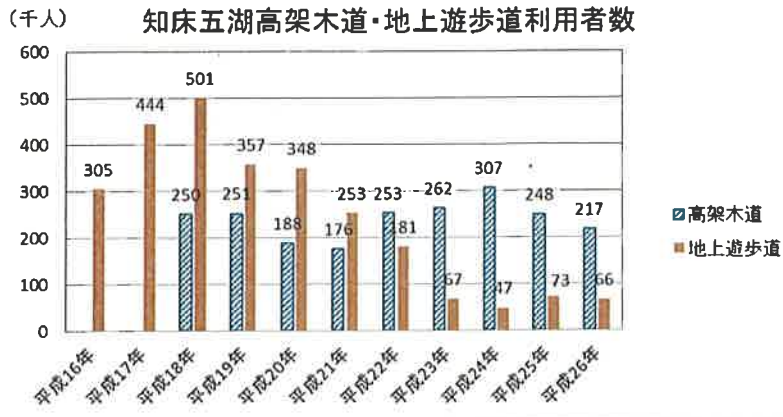


図11-27 知床五湖高架木道・地上遊歩道利用者数の推移



図11-28 知床連山登山道利用者数の推移

出典：環境省「平成26年度知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

<地域社会>

- ・両町とも人口の減少傾向が続いている。
- ・町税収入は斜里町が1,961.0百万円、羅臼町が684.5百万円（平成26年度）となった。斜里町、羅臼町とも近年は減少傾向。
- ・両町とも児童、生徒数の減少傾向が続いている。また、斜里町においては小学校、羅臼町においては小中学校の統廃合が進んだ。

[人口・年齢構成]

○斜里町

表11-13 人口・世帯数の推移（斜里町）

年	人口（人）			世帯数（戸）
	男	女	計	
昭和 30年	9,249	8,219	17,468	2,960
昭和 35年	9,506	8,865	18,371	3,557
昭和 40年	9,367	8,648	18,015	4,014
昭和 45年	8,361	8,313	16,674	4,309
昭和 50年	7,942	8,054	15,996	4,617
昭和 55年	7,785	8,010	15,795	5,248
昭和 60年	7,844	8,111	15,955	5,346
平成 2年	7,393	7,789	15,182	5,202
平成 7年	7,235	7,399	14,634	5,450
平成 12年	6,986	7,080	14,066	5,636
平成 17年	6,707	6,724	13,431	5,703
平成 22年	6,517	6,528	13,045	5,759

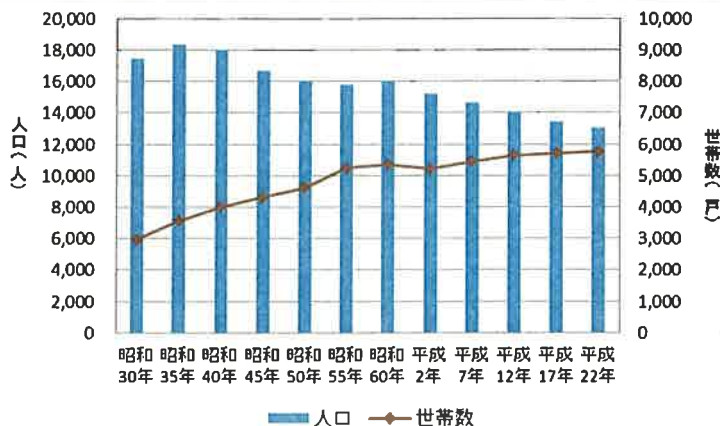


図11-29 人口・世帯数の推移（斜里町）

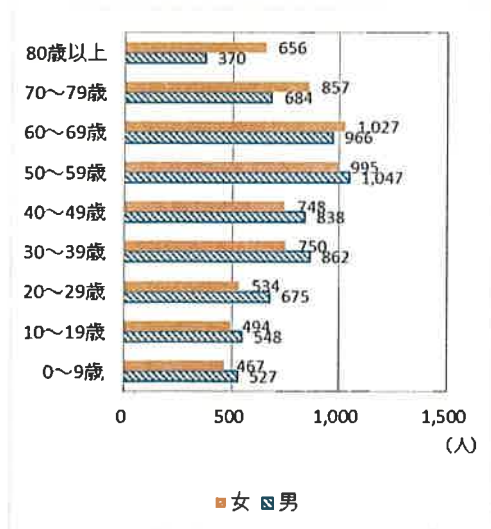


図11-30 平成22年 10歳階級別人口（斜里町）

作図データ出典：総務省「国勢調査」

○羅臼町

表11-14 人口・世帯数の推移（羅臼町）

年	人口（人）			世帯数（戸）
	男	女	計	
昭和 30年	3,262	2,685	5,947	961
昭和 35年	3,998	3,560	7,558	1,416
昭和 40年	4,653	4,278	8,931	1,882
昭和 45年	4,627	4,118	8,745	2,010
昭和 50年	4,454	3,795	8,249	2,085
昭和 55年	4,480	3,819	8,299	2,804
昭和 60年	4,227	3,838	8,065	2,566
平成 2年	3,948	3,857	7,805	2,409
平成 7年	3,717	3,754	7,471	2,341
平成 12年	3,501	3,455	6,956	2,355
平成 17年	3,242	3,298	6,540	2,268
平成 22年	2,931	2,954	5,885	2,177

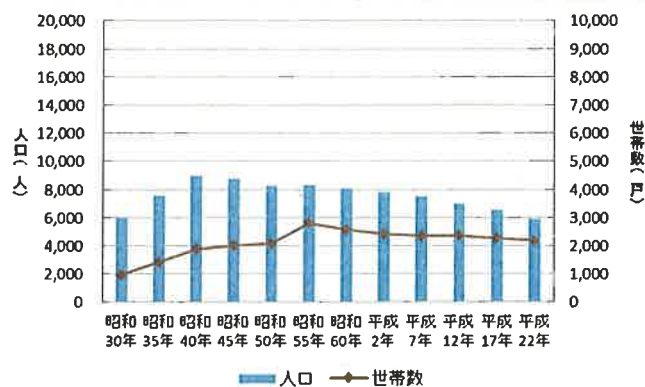


図11-31 人口・世帯数の推移（羅臼町）

作図表データ出典：総務省「国勢調査」

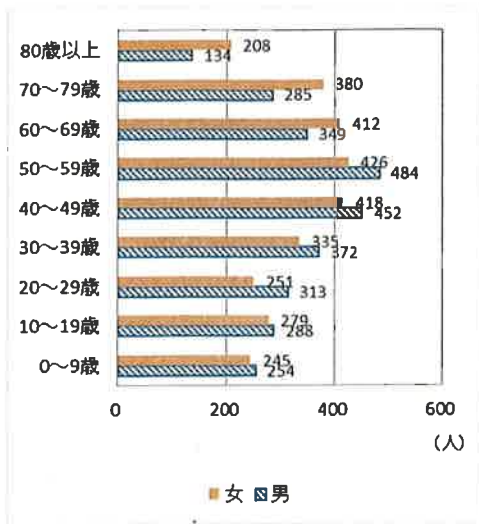


図11-32 平成22年 10歳階級別人口（羅臼町）

作図データ出典：総務省「国勢調査」

○参考：北海道

表11-15 人口・世帯数の推移（北海道）

年	人口（人）			世帯数（戸）
	男	女	計	
昭和 30年	2,428,833	2,344,254	4,773,087	897,769
昭和 35年	2,544,753	2,494,453	5,039,206	1,077,838
昭和 40年	2,583,159	2,588,641	5,171,800	1,264,143
昭和 45年	2,552,806	2,631,481	5,184,287	1,428,917
昭和 50年	2,621,285	2,716,921	5,338,206	1,623,589
昭和 55年	2,737,089	2,838,900	5,575,989	1,843,386
昭和 60年	2,766,296	2,913,143	5,679,439	1,930,078
平成 2年	2,722,988	2,920,659	5,643,647	2,031,612
平成 7年	2,736,844	2,955,477	5,692,321	2,187,000
平成 12年	2,719,389	2,963,673	5,683,062	2,306,419
平成 17年	2,675,033	2,952,704	5,627,737	2,380,251
平成 22年	2,603,345	2,903,074	5,506,419	2,424,317

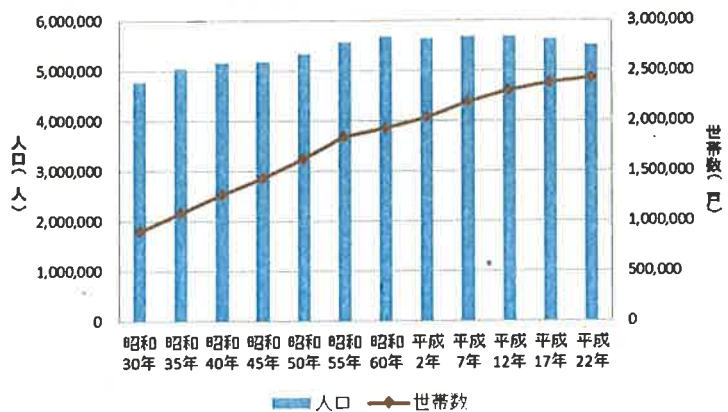


図11-33 人口・世帯数の推移（北海道）

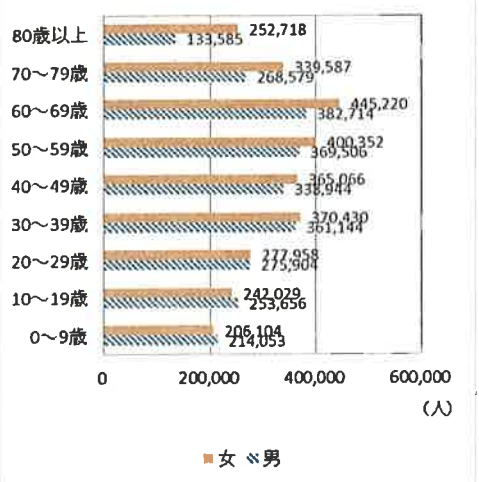


図11-34 平成22年 10歳階級別人口（北海道）

作図データ出典：総務省「国勢調査」

[町税収入額]

○斜里町

表11-16 町税収入額の推移 (斜里町)

(百万円)

区分	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
町民税	628.3	599.6	662.4	679.1	834.6	964.4	906.5	893.9	938.6	890.1	979.6	959.3	932.1
固定資産税	744.1	696.5	694.0	721.1	714.1	704.2	747.9	715.2	736.1	876.2	776.3	749.7	751.1
その他の税	266.7	282.0	278.1	278.4	280.3	269.6	266.3	254.2	257.6	276.7	272.1	286.0	277.8
計	1,639.1	1,578.1	1,634.5	1,678.6	1,829.0	1,938.2	1,920.1	1,863.3	1,932.3	2,043.0	2,028.0	1,995.0	1,961.0

出典：斜里町「斜里町各会計予算執行等の説明書」

○羅臼町

表11-17 町税収入額の推移 (羅臼町)

(百万円)

区分	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
町民税	249.2	250.8	249.0	311.1	336.5	410.9	426.1	355.2	344.0	331.0	375.0	355.0	353.2
固定資産税	304.1	284.3	285.3	290.0	268.5	271.2	279.0	262.8	259.3	266.1	244.8	244.4	244.1
その他の税	78.4	80.6	82.1	79.3	80.4	79.5	72.2	73.1	74.1	82.1	82.7	90.8	87.2
計	631.7	615.7	616.4	680.4	685.5	761.6	777.3	691.2	677.3	679.3	702.5	690.2	684.5

出典：羅臼町「平成27年度羅臼町資料編」(H26数値のみ速報値)

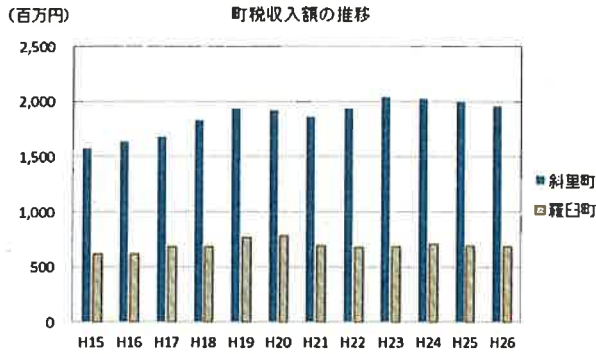


図11-35 町税収入額の推移 (斜里町・羅臼町)

作図データ出典：

斜里町「斜里町各会計予算執行等の説明書」

羅臼町「平成26年度羅臼町資料編」

[児童・生徒数の推移]

○斜里町

表11-18 斜里町 児童・生徒数の推移

	小学校		
	学校数	学級数	児童数
平成19(2007)年	9	53	681
平成20(2008)年	9	48	642
平成21(2009)年	9	47	614
平成22(2010)年	8	41	600
平成23(2011)年	8	40	606
平成24(2012)年	7	43	588
平成25(2013)年	7	44	574

	中学校		
	学校数	学級数	生徒数
平成19(2007)年	2	15	359
平成20(2008)年	2	14	321
平成21(2009)年	2	14	337
平成22(2010)年	2	14	330
平成23(2011)年	2	14	331
平成24(2012)年	2	14	321
平成25(2013)年	2	15	309

	高等学校	
	学校数	生徒数
平成19(2007)年	1	300
平成20(2008)年	1	298
平成21(2009)年	1	277
平成22(2010)年	1	267
平成23(2011)年	1	251
平成24(2012)年	1	255
平成25(2013)年	1	243

出典：斜里町「斜里町分野別統計書平成26年1月」

○羅臼町

表11-19 羅臼町 児童・生徒数の推移

	小学校		
	学校数	学級数	児童数
平成19(2007)年	5	25	356
平成20(2008)年	4	22	358
平成21(2009)年	4	24	350
平成22(2010)年	2	17	333
平成23(2011)年	2	18	357
平成24(2012)年	2	17	329
平成25(2013)年	2	17	309
平成26(2014)年	2	17	289

	中学校		
	学校数	学級数	生徒数
平成19(2007)年	4	17	250
平成20(2008)年	3	10	229
平成21(2009)年	3	10	203
平成22(2010)年	2	9	188
平成23(2011)年	2	9	163
平成24(2012)年	2	11	177
平成25(2013)年	2	10	150
平成26(2014)年	2	10	171

	高等学校	
	学校数	生徒数
平成19(2007)年	1	170
平成20(2008)年	1	167
平成21(2009)年	1	175
平成22(2010)年	1	177
平成23(2011)年	1	165
平成24(2012)年	1	142
平成25(2013)年	1	127
平成26(2014)年	1	107

出典：羅臼町「平成26年度羅臼町資料編」

<文化振興>

・両町とも、地元の産業、自然環境を活かしたイベントを1年を通して開催しており、道内外から観光客が訪れている。
 ・平成26年度の主要施設の利用状況は、知床世界遺産センターでは109,150人と前年より1割増だった。羅臼ビジターセンターでは35,127人となり、前年とほぼ変わらない利用者数となっている。知床世界遺産ルサフィールドハウスでは6,347人となり、ほぼ前年並みの利用となっている。知床自然センター利用者数では169,321人と前年度より約1割増加した。知床博物館では10,009人となり、ほぼ前年並みの利用となっている。

[指定文化財]

○斜里町

表11-20 指定文化財（斜里町）

名称	指定年月日
旧斜里神社拝殿	S51.11.8
朱円竪穴住居群	S42.6.22
斜里朱円周堤墓および出土建物	S32.1.29
津軽藩士シャリ陣屋跡	S62.7.1
津軽藩士墓所跡	S62.7.1
シャリ運上屋(会所)跡	S62.7.1
絵馬	S62.7.1
歌枕額	S62.7.1
斜里神社石灯籠	H15.3.26
津軽藩士死没者の供養碑	S57.7.1
津軽藩士死没者の過去帳	S57.7.1
旧国鉄線根北線越川橋梁	H10.7.23

出典：斜里町「斜里町分野別統計書平成26年1月」

○羅臼町

表11-21 指定文化財（羅臼町）

名称	指定年月日
旧植別神社跡	S48.5.1
久右衛門の濶跡	S48.5.1
知床いぶき樽	H3.5.1
弘化の釣鐘	H25.12.1
羅臼のひかりごけ	S38.12.24
羅臼の間歇泉	S43.3.19

出典：羅臼町「平成26年度羅臼町資料編」

[主な地域の祭り]

○斜里町

表11-22 主な祭り（斜里町）

名称	開催時期
知床ファンタジア	2月～3月
羅臼岳山開き	7月
しれとこ斜里ねぶた	7月
しれとこ夏まつり	7月
しれとこ産業まつり	9月

出典：斜里町ホームページ

○羅臼町

表11-23 主な祭り（羅臼町）

名称	開催時期
らうすオジロまつり	2月
知床雪壁ウォーク	4月
知床開き	6月
羅臼神社祭	7月
羅臼岳安全祈願祭	7月
らうす漁火まつり	9月
秋まつり	9月
知床峰紅葉ウォーク	10月
かあちゃんのごっこ市	5月～11月

出典：羅臼町ホームページ

[主要施設の利用状況]

○知床世界遺産センター

知床世界遺産センター利用者数

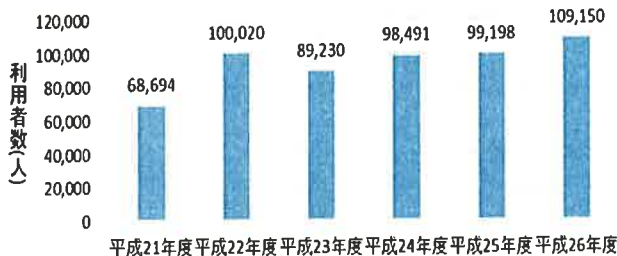
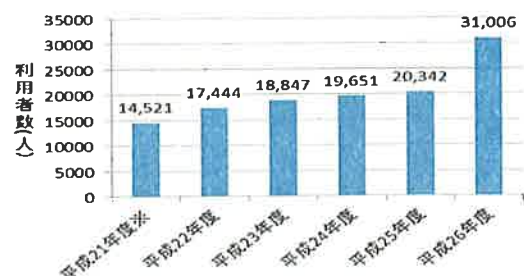


図11-36 知床遺産センター利用者数の推移

作図データ出典：知床世界遺産センター

知床世界遺産センター レクチャー映像利用者数



※平成21年度は、5月17日から実施

図11-37 知床遺産センターレクチャー映像利用者数の推移

作図データ出典：平成26年度知床世界遺産施設等運営協議会総会資料

知床世界遺産センター 視察・研修受け入れ状況

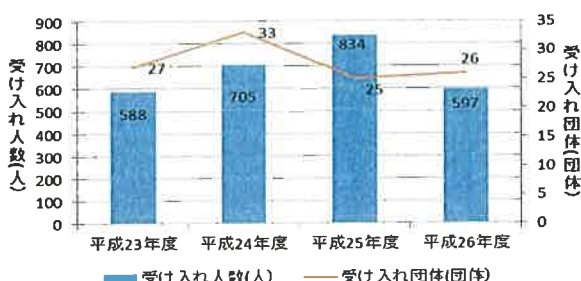


図11-38 知床遺産センター視察・研修受け入れ状況の推移

作図データ出典：平成26年度知床世界遺産施設等運営協議会総会資料

○羅臼ビジターセンター



図11-39 羅臼ビジターセンター利用者数の推移
作図データ出典：羅臼ビジターセンター

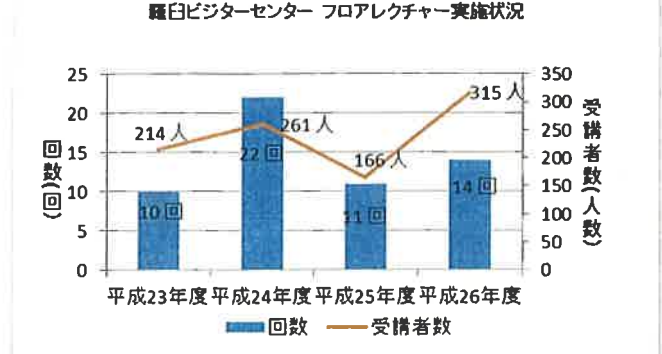


図11-40 羅臼ビジターセンターフロアレクチャー実施状況
作図データ出典：知床財団調べ

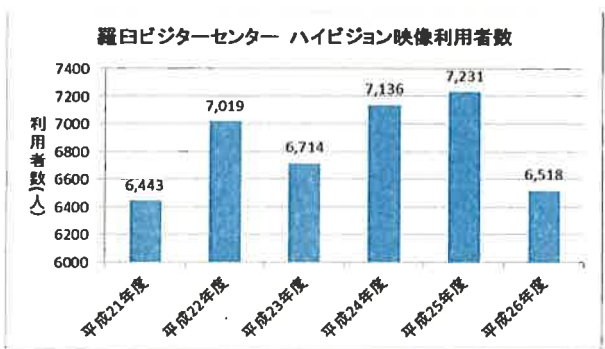


図11-41 羅臼ビジターセンターハイビジョン映像利用者数の推移
作図データ出典：羅臼ビジターセンター

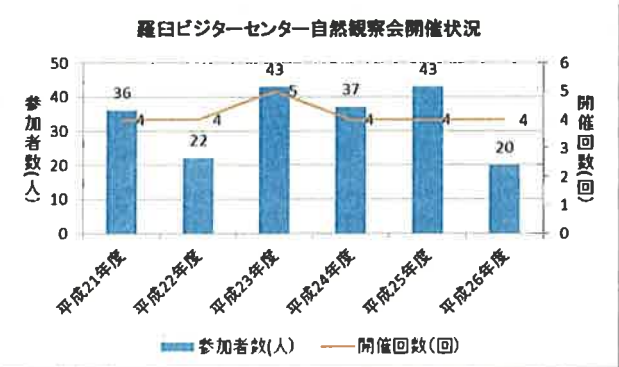


図11-42 羅臼ビジターセンター自然観察会開催状況
作図データ出典：羅臼ビジターセンター

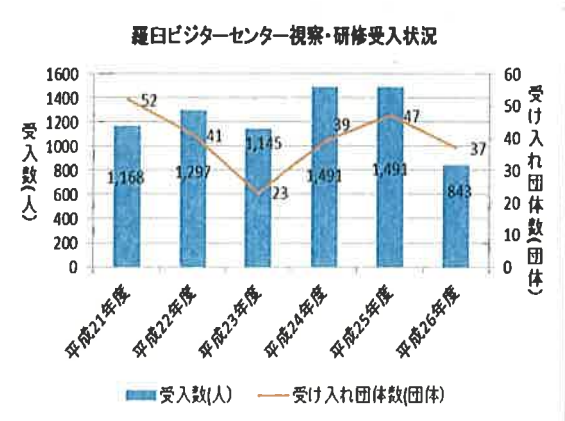


図11-43 羅臼ビジターセンター視察・研修受け入れ状況の推移
作図データ出典：平成26年度知床世界遺産施設等運営協議会総会資料

○ ルサフィールドハウス

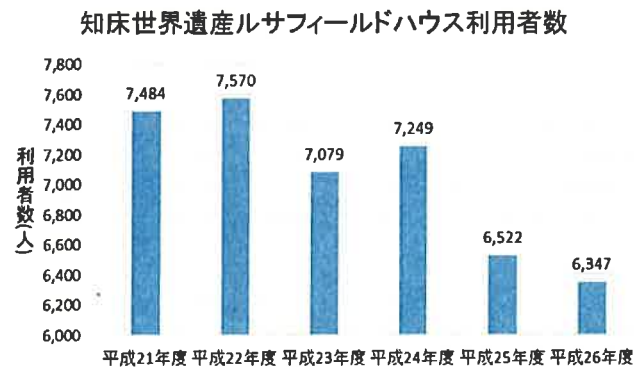


図11-44 知床世界遺産ルサフィールドハウス利用者数の推移

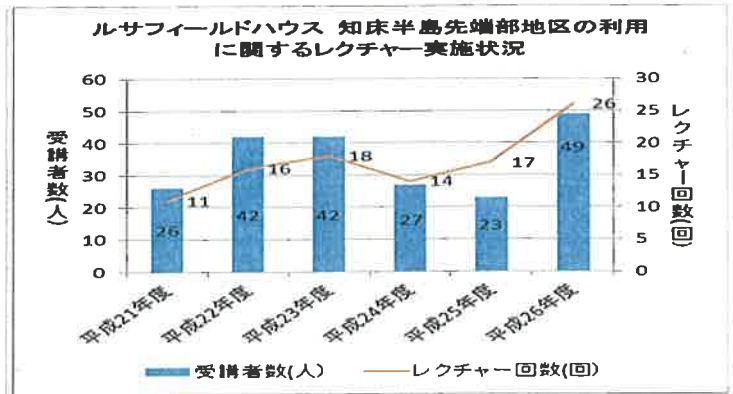


図11-45 知床世界遺産ルサフィールドハウス知床半島先端部地区の利用に関するレクチャー実施状況

作図データ出典：平成26年度知床世界遺産施設等運営協議会総会資料

○ 知床自然センター

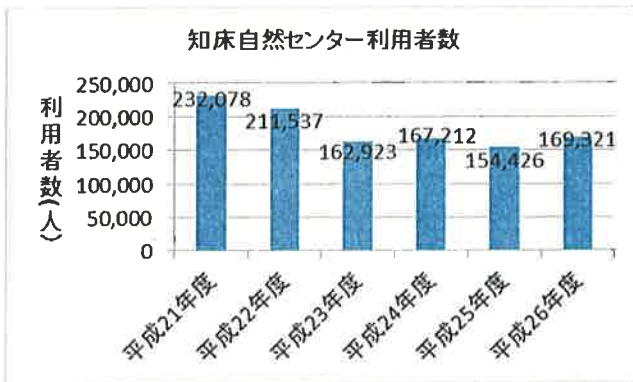


図11-46 知床自然センター利用者数の推移

作図データ出典：知床財団調べ

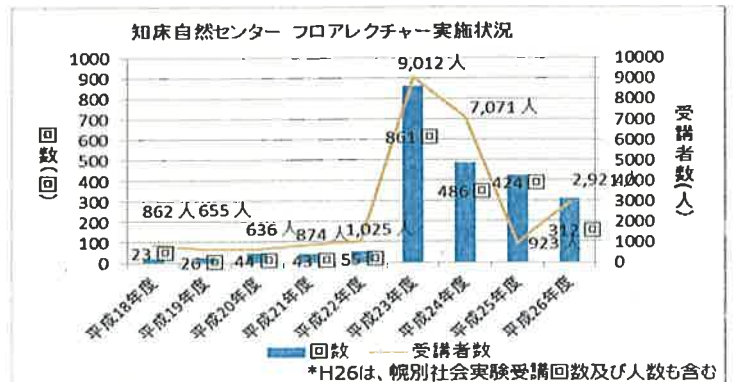


図11-47 知床自然センター フロアレクチャー実施状況

作図データ出典：知床財団調べ

知床自然センターダイナビジョン利用者数

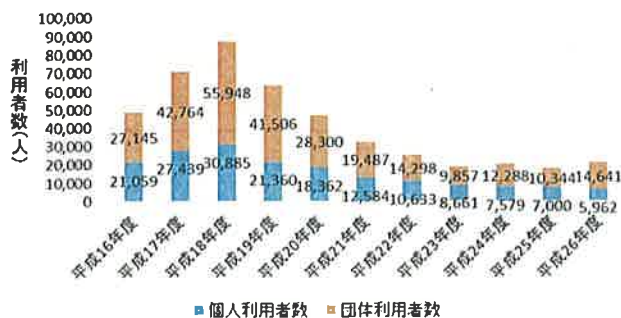


図11-48 知床自然センターダイナビジョン利用者数の推移

作図データ出典：公益財団法人知床財団

○ 知床博物館



図11-49 知床博物館利用者数の推移

出典：環境省「平成26年度知床国立公園適正利用等検討業務報告書」

(地域住民を対象とした普及啓発講座等の開催状況)

表11-24 地域住民を対象とした講座の開催状況 (環境省主催)

年度	開催日	開催地	テーマ	参加人数
H26	11月1日	斜里町	知床国立公園指定50周年記念シンポジウム～世界に誇る真の「SHIRETOKO」へ、その魅力と可能性に迫る。	
H25	10月27日	羅臼町	らうす自然講座「シマフクロウを語る」	22
	11月24日	羅臼町	第1回しれとこ科学教室「オジロの話～ワシたちの一年～」	34
	12月6日	斜里町	第2回しれとこ科学教室「増えすぎたシカたちの管理と有効活用① ニホンシカの今 ～保護管理の体制づくり～」	17
	12月8日	羅臼町	オオワシとの共存を目指して～北海道とサハリンにおけるオオワシの現状と課題～	25
	1月14日	斜里町	増えすぎたシカたちの管理と有効活用② 「意外とイケる！エゾシカは北海道の資源となりうるか？」	30
	1月28日	斜里町	増えすぎたシカたちの管理と有効活用③ 「エゾシカ料理教室」	23
H24	7月28日	羅臼町、斜里町	知床岬で外来種根絶作戦！	16
	10月14日	羅臼町	らうす自然講座 第1回「ルサ川のはなし」	25
	10月23日	斜里町	第1回しれとこ科学教室「渡島半島での試行から学ぶ北海道のヒグマ保護管理」	49
	10月30日	斜里町	しれとこ住民講座「現在・過去・未来、ここまでわかった知床のヒグマ」	47
	11月6日	斜里町	しれとこ住民講座「ヒグマ対応最前線－2012－」	34
	11月11日	羅臼町	らうす自然講座 第2回「羅臼岳の希少植物」	18
	12月8日	羅臼町	第2回しれとこ科学教室「観光客の皆さんが知床に求めるものとは？～経済学の視点から～」	18
	2月23日	羅臼町	らうす自然講座 第3回「冬の羅臼で観察できる海辺の鳥」	17
H23	7月25日	羅臼町	第1回しれとこ科学教室「根室海峡のスズノ漁 ～これまで、今、そしてこれから～ 地球温暖化と知床の水産業」	56
	8月17日	斜里町	第2回しれとこ科学教室「シカが知床の風景を変える～エゾシカの急増と植生への影響～」	16
	8月20日	斜里町	行けるようになりました 硫黄山－新噴火口 魅力再発見！	15
	8月27日	羅臼町	らうす自然講座 第1回「のぞいてみよう！羅臼のみなと」	17
	9月10日	羅臼町	知床岬での外来種根絶作戦	4
	9月17日	羅臼町	らうす自然講座 第2回「みんなで調査！らうすの磯の生き物たち」	7
	10月15日	斜里町	第3回しれとこ科学教室「海と森のつながりを取り戻せ！～魚から見たよい川とは？～」	13
	10月16日	羅臼町	らうす自然講座 第3回「のんびり歩く秋の道」	4
	1月28日	羅臼町	らうす自然講座 第4回「シカのワナって知ってる？～見てみよう！作ってみよう！～」	8
	2月25日	斜里町	知床国立公園におけるエゾシカ管理の現場をのぞいてみよう！ 散策会	15
H22	5月17日	羅臼町	森づくりの現場から@SHIRETOKO	20
	9月25日	羅臼町	根室海峡のクジラ・イルカ ～わたしはどこから来て、何をして、どこへ行くのか～	58
	10月14日	羅臼町	北方四島と知床 ～開発の現状と将来に向けて～	21
	12月16日	斜里町	使って守る地域資源戦略のための専門家	38
	3月3日	羅臼町	持続的漁業あ知床そして地球を守る	30
H21	8月14日	羅臼町	北方四島の自然と動物	35
	8月28日	羅臼町	キツネとタヌキとエゾクロテン	33
	9月18日	羅臼町	羅臼の古代遺跡と自然の利用	38
	10月2日	羅臼町	ダンゴウオのいる海	35
	12月19日	羅臼町	トドのひみつ	19
	1月17日	羅臼町	アラスカ×知床 ヒグマたちのいま	21
	2月6日	羅臼町	羅臼のフィールドから～自然の魅力ご紹介！～	19

出典

- 平成25年度 自然環境資源保全基盤整備推進事業 (グリーンエキスパート) 「知床国立公園羅臼町における環境教育事業」報告書
- 平成24年度 生物多様性の保全と活用による国立公園活性化事業 (グリーンエキスパート) 「知床国立公園生態系保全対策事業」報告書
- 平成23年度 生物多様性の保全と活用による国立公園活性化事業 (グリーンエキスパート) 「知床国立公園生態系保全対策事業」報告書
- 平成23年度 生物多様性の保全と活用による国立公園活性化事業 (グリーンエキスパート) 「知床国立公園生態系保全対策事業」報告書
- 平成21年度 国立公園等民間活用特定自然環境保全活動 (グリーンワーカー) 事業「知床国立公園羅臼地区における環境教育業務」報告書